

民主島根

2020年
10.11
第1369号

発行所 松江市袖師町3-6 TEL 0852-24-2444
日本共産党島根県委員会 FAX 0852-24-6369

軍事費削り、暮らしと家計へ手厚い支援を 古い自民党型政治変えよう

江津・浜田・益田 大平前衆議、むこせ氏が宣伝・集い

日本共産党の大平よし
のぶ前衆議院議員・衆院中
国ブロック比例予定候補
は2日、むこせ慎一衆院
島根2区予定候補らとと
もに、江津、浜田、益田
の3市で宣伝しました。
大平氏はコロナ危機の
今こそ消費税を減税し、
来年度予算概算要求で過
去最高額を計上している
軍事費を削り、「暮らしと
家計、中小企業にこそ手
厚く支援する。税金の使
い方を転換していこう」
と強調。他の野党と消費
税減税などで一致点が広
がってきたと紹介し、「市
民と野党の共闘と共産党
の躍進でケアに手厚い社
会、ジェンダー平等社会
を実現しよう」と呼びか
けました。



集いで党の政策や活動を語る大平氏（右）（益田市）



むこせ氏（中央）らと宣伝する大平氏（その右）（江津市）

は「自助・共助・公助」
と言うが、自助や共助は
みんなやっている。政治
の仕事は公助。生存権、
個人の尊厳が守られるこ
とが政治の役割だ」と訴
えました。むこせ氏は「古
い自民党型の政治から、
平和と安全を守る政治に
変えよう」と語りました。

島根県民主医療機関連
合会の眞木高之会長、平
田保事務局長ら5氏は9
月24日、新型コロナウイルス感
染症から医療・介護崩壊
を防ぎ、次の波に備える
ため、減収分を補填する
緊急の財政支援を要請し
ました。

同連合会は8月に県内
592の医療機関に新冠
コロナの影響のアンケート
を行い、回答した43
事業所（回答率7.3%）
のうち、8割が4〜6月
期の損益が前年同月比で
「10%以上の減益」と
答えていました。

眞木会長らは、多くの
医療機関の経営は依然と
して厳しく、経営破綻の
危険にあると説明し、「一
つの医療機関も潰さない
よう支援をお願いしたい」
と訴えました。

また、インフルエンザの
流行期に備えるため、十分
な感染対策資材の供給
と計画的な整備について
も要望しました。

応対した松尾紳次副知
事は「8月に全国知事会を
通じて緊急要望している。
引き続き、緊張感を持って
国に状況を伝え、何とか実
現できるようにしたい」と
述べました。

日本共産党の尾村利成、
大国陽介の両県議、舟木け
んじ、たちばなふみの両松
江市議予定候補が同席し
ました。

「しまね総がかり行動実
行委主催」が9月29日夕
JR松江駅前で開かれ、6
0人が参加しました。

主催者あいさつした安
保関連法の廃止を求める
島根大学人の会の関耕
平・島根大教授は「政治を
変えるためには野党がし
っかりと対峙していくこ
とが大事だ」と強調し「市
民と野党の共同を深め、平
和憲法を守り、暮らしやす
い社会をつくらう」と呼び
かけました。（写真）

「しまね総がかり行動実
行委主催」が9月29日夕
JR松江駅前で開かれ、6
0人が参加しました。

主催者あいさつした安
保関連法の廃止を求める
島根大学人の会の関耕
平・島根大教授は「政治を
変えるためには野党がし
っかりと対峙していくこ
とが大事だ」と強調し「市
民と野党の共同を深め、平
和憲法を守り、暮らしやす
い社会をつくらう」と呼び
かけました。（写真）

主催者あいさつした安
保関連法の廃止を求める
島根大学人の会の関耕
平・島根大教授は「政治を
変えるためには野党がし
っかりと対峙していくこ
とが大事だ」と強調し「市
民と野党の共同を深め、平
和憲法を守り、暮らしやす
い社会をつくらう」と呼び
かけました。（写真）

主催者あいさつした安
保関連法の廃止を求める
島根大学人の会の関耕
平・島根大教授は「政治を
変えるためには野党がし
っかりと対峙していくこ
とが大事だ」と強調し「市
民と野党の共同を深め、平
和憲法を守り、暮らしやす
い社会をつくらう」と呼び
かけました。（写真）

主催者あいさつした安
保関連法の廃止を求める
島根大学人の会の関耕
平・島根大教授は「政治を
変えるためには野党がし
っかりと対峙していくこ
とが大事だ」と強調し「市
民と野党の共同を深め、平
和憲法を守り、暮らしやす
い社会をつくらう」と呼び
かけました。（写真）

「市民+野党」共闘で野党連合政権の実現を
日本共産党街頭演説
10月10日(土)
弁士
衆院議員
藤野 保史
■午後1時～ 出雲市
場 所：ラピタ本店前
■午後3時～ 松江市
場 所：イオン松江店前
* 住寄さしみ衆院中国比例予定候補、むこせ慎一衆院
島根2区予定候補(出雲市のみ)も訴えます。



鼓動
「日本でも『赤狩り』が始
まった」「何がパンケーキ
おじさんだ」——10月1
日付「しんぶん赤旗」がス
クープした「菅首相、学術会議
人事に介入」の記事が衝撃をひ
ろげ、全国に菅首相への激しい
怒りが渦巻いている。翌2日に
は新聞各紙も取り上げた▼それ
にしても恐ろしい話だ。理由も
明らかにせず日本の科学者を代
表する日本学術会議が推薦した
人の任命を拒否した菅首相。志
位委員長が指摘したとおり、「日
本の学問の自由に対する介入で
あり、そして国民の権利が侵害
されている」重大問題だ。ひい
ては国民の思想信条の自由まで
束縛されかねない▼「安倍政権
で『恐怖人事』により官僚を支
配してきたのが菅さんです」
——「しんぶん赤旗」日曜版9月
27日号で元総務官僚の平嶋彰
英さんが語った言葉が思い出さ
れる。人事で官僚を支配し、強
権的にメディアの口もふさぎ、
科学者まで意のままに……。こん
な「官邸強権政治」をくいとめ
なければならぬ▼「次の総選
挙で政権交代を」。志位委員長と
立憲民主党の小沢一郎衆院議員
がテレビ番組で語り合った「政
権交代への本気の構え」が、い
ま私たちにも問われている。い
ま松江、出雲など各地で日本共
産党がとりくんでいるアンケ
ートには、「政治を変えてほしい」
という期待の声がびっしり書き
込まれている▼スクープ連発の
「しんぶん赤旗」日刊紙は9月
までの「特別月間」で島根でも
1月の党大会時より読者数を前
進させることができた。「政治を
変えたい」と願うすべてのみな
さんと手をたざえ、希望ある
政治を実現していきたい。（後）